

九州大学留学生センター
JTW・JLCC・日韓プログラム・日本語研修コース

留学生チューター募集要項 @伊都キャンパス

募集期間：2018年7月20日（金）～8月20日（月）

2018年10月開始の4プログラム（JTW・JLCC・日韓プログラム・日本語研修コース）に参加する留学生のサポートを行う“留学生チューター”を募集します！

「国際交流や留学に興味がある」「外国語で会話してみたい」「留学生をサポートしたい」という意欲のある方の応募をお待ちしています。チューターの活動は学内でできる国際交流の貴重な機会です。九州大学で世界を感じてみましょう！

チューターの役割と主な活動内容

来日したばかりで不安が多い留学生が、福岡や九州大学での生活をスムーズにスタートできるよう、九大生（正課生）がチューターとして、諸手続きのお手伝いや、キャンパス／福岡市内の案内などのサポートを行います。留学生にとって、最も身近で頼れる友人として、留学生の学生生活をサポートしてください。

九大生の皆さんは、チューターの活動を通じて、海外留学とは逆の立場から留学体験を眺めることができます。そして何より、担当した留学生と長く強い友情が育まれるケースが多くあります。

チューター活動は九州大学でできる国際交流であり、外国語でのコミュニケーション力の向上や国際的視野の拡大などといった皆さんの成長にもつながる非常に貴重な機会です。

【主な活動内容】

チューター1人につき留学生1人を担当いただきます。

<日常生活面>

- 寮での出迎え（9/19（水）来日予定）
- 来日直後の各種手続き支援（入寮の手続き、区役所での手続き、銀行口座開設等の手続き etc.）
- 九州大学内の施設案内やドミトリー周辺の案内
- 買い物や日常生活に必要なサポート etc.

学生はドミトリーに入寮し、伊都キャンパスで授業を受けるので、チューターの活動場所も伊都キャンパス中心となります。

<学習面>

- 勉強しやすい環境を整えること（例：図書館での資料検索の手助け等）

<その他>

- 活動報告の提出（毎月7日締切）
毎月、「活動報告」をオンラインで提出していただきます。これは、皆さんの活動状況及び留学生の日々の様子を知るための重要な書類です。チューター謝金をお支払いする際の根拠となる書類でもあります。
- 留学生とのイベントの企画・運営

留学生の来日直後は、留学生が日本の生活に早く馴染むための生活面のサポートが中心となります。留学生が生活に慣れてきたら、留学生の友達の輪が広がるようなイベントを企画してみてください。

応募資格

以下の①～③のいずれにも当てはまる方

- ①九州大学の正課生（学部生もしくは大学院生）※研究生や聴講生は応募不可
- ②9月12日（水）開催予定のチューター説明会への参加できる方
- ③留学生の来日日（9月19日）～9月末の期間に伊都キャンパス及び周辺で留学生支援ができる方
※期間中毎日活動する必要はありませんが、区役所手続支援や銀行口座開設支援ができる方

チューターに採用された場合は、チューター説明会（2018年9月12日（水））及び留学生の来日日（2018年9月19日（水））に伊都キャンパスに来ていただきます。

応募資格の条件にあてはまるかどうか迷った時は、お気軽にお問い合わせください。

応募方法

Tutor システムを利用して応募してください。

Tutor システムへのアクセスはこちらから → <https://tutor.isc.kyushu-u.ac.jp/>

- ✓ システム上に表示される注意事項をよく読み、応募してください。
- ✓ 各プログラムに重複して応募することは可能ですが、採用されるのは1つのプログラムのみです。応募の際に、システム上で希望順（第1希望～第4希望まで）を選択してください。
- ✓ 応募多数の場合は、システムで入力いただいた情報をもとに選考を行いますので、応募登録内容はしっかりと書いてください。
- ✓ 選考結果は、9月上旬にEメールでお知らせする予定です。応募の際は、必ず日常的にチェックするメールアドレスを記入してください。

応募締切

2018年8月20日（月）

謝金

原則として1時間あたり1,000円の謝金を支給します。

ただし、謝金支給の対象となる期間は、チューターとしての活動期間が1年間であったとしても、チューター活動開始から6か月間、総支給額は48,000円以内です。

前述（チューターの役割と主な活動内容）のとおり、毎月7日までに前月分の「活動報告」をオンラインで提出していただきます。これは、皆さんの活動状況及び留学生の日々の様子を知るための重要な書類で、謝金をお支払いする際の根拠となる書類です。

各プログラム概要とチューター活動期間

JTW /Japan in Today' s World （英語が得意な九大生におすすめ！）

世界各国の有名大学から、毎年40～50名程度の留学生が参加します。JTW生は、九州大学留学生センターに所属し、日本についての様々な分野の講義を英語で受講するとともに、日本語を学びます。日本文化について理解を深めるためのスタディトリップも実施されます。

チューター活動期間：2018年9月19日（水）～留学生が帰国するまで。

応募時に「JTW 秋」を選択すると→2018年9月19日（水）～2019年2月28日（木）

応募時に「JTW」を選択すると→JTW→2018年9月19日（水）～2019年7月31日（月）

留学生の主な使用言語：英語

JTW ホームページ >> <http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/jtw/>

JLCC /Japanese Language and Culture Course （英語はまだ勉強中。だけど、国際交流してみたい！という
九大生におすすめ）

JLCC は、アジアや欧米の大学で日本語や日本研究を主専攻としている学生が、11ヶ月間、日本に留学し、日本語能力の向上や日本の社会・文化に関する理解を深めることを目的としたコースです。JLCC に参加する留学生は、既に上級レベルの日本語能力を有しており、日常会話は不自由なくできます。第19期生となる今年は19名の留学生が参加する予定で、10月からの11ヶ月間、留学生センターに所属して、日本語の講義や各学部で開講する日本の社会や文化に関する講義を受講します。

活動期間：2018年9月19日（水）～2019年8月31日（土）
留学生の主な使用言語：日本語

JLCC ホームページ >> <http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/jlcc/japanese/index.html>

日韓共同理工系学部留学生予備教育コース（日韓プログラム） （韓国に興味がある九大生におすすめ！）

2000年に日本政府と韓国政府の共同事業として開設されたプログラムで、韓国からの理工系学部への留学予定者に対して、留学生センターで半年間の入学前予備教育を行っています。第2次第9期となる今年は7名の留学生を受け入れ、10月からの半年間留学生センターに所属して、日本語の講義や理工系専門科目の講義を受講したあと、来年4月に理工系学部に入學します。なお、留学生は、来日前に韓国内で半年間の基礎的な日本語の学習を受けており、日常会話程度の日本語での会話は可能です。

活動期間：2018年9月19日（水）～2019年3月31日（日）
留学生の主な使用言語：日本語（及び韓国語）

日韓プログラムホームページ >> <http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/center/f/preliminary.html>

日本語研修コース （大学院生や大学院進学を考えている九大生におすすめ！）

日本語研修コースは、九州大学および九州北部地域の留学生などに対し、6ヶ月間の日本語集中教育を行うために留学生センターに開設されているコースです。日本語を学習したことがない留学生のためのコースのため、来日当初は日本語がほとんど理解できませんが、半年間集中的に日本語を学習することにより、6ヶ月後には簡単な日常会話はもとより自分の専門分野についても日本語で話ができるようになります。なお、半年間の予備教育修了後はそれぞれの大学院に所属することになります。

活動期間：2018年9月19日（水）～2019年3月31日（日）
留学生の主な使用言語：英語（日本語を学習するためのプログラムですが、来日直後は日本語がほとんど話せない留学生や、少し話せる程度の留学生など様々な留学生がいます。）

日本語研修コースホームページ >> <http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/center/kenshu.htm>

お問い合わせ先

九州大学国際部留学課短期受入係

TEL 092-802-2274/2291 E-mail: intl1rtan@jimu.kyushu-u.ac.jp